



India Weekly

2020年10月5日



(対象期間：2020/9/28～2020/10/2)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年10月1日)



【株式市場】

週初、政府による国営銀行への資本注入期待などを背景に銀行株が堅調となり、インド株式市場は上昇しました。その後、週半ばまで小動きとなりました。10月1日は9月の製造業PMI（購買担当者景気指数）が大幅な改善を示し、新型コロナウイルスの感染が広がる前の水準を上回ったことや、一部の自動車メーカーの9月の自動車販売が前年同月比でプラスとなったことなどが好感されて大幅高となりました。週間でも上昇しました。

2020/9/25	2020/10/1	変化率
37,388.66	38,697.05	+3.50%

※2日は休場。

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年10月1日)



【債券市場】

週初、30日に発表予定の今年度後半の国債発行計画を前に、警戒感から10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。29、30日は、インド準備銀行（中央銀行、RBI）による債券市場支援策への思惑などを背景に利回りは低下しました。10月1日は実際に発表された今年度後半の国債発行計画で追加の発行が示されなかったことが好感されて利回りはさらに低下し、週間でも低下となりました。

2020/9/25	2020/10/1	変化幅
6.040	5.996	-0.044

※2日は休場。

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年10月2日)



【為替市場】

9月30日に発表されたインドの4-6月期の経常収支が、貿易赤字の縮小を背景に市場予想を上回る黒字となったことなどが好感されて、ルピーは対米ドルで上昇しました。一方、円も対米ドルで上昇しましたが、ルピーの上昇幅の方が大きかったことから、ルピーは対円で上昇しました。

2020/9/25	2020/10/2	変化率
1.433	1.438	+0.38%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会



英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。